

みなさん、こんにちは。

記者の皆様には、お忙しい中、本日の定例記者会見にご出席いただき、誠にありがとうございます。

さて、本日の会見では、私から2つの項目について発表させていただきます。

初めに、牛久市市制施行40周年記念事業「牛久市の次世代による発表会」の開催についてです。記者会見資料1の2ページをご覧ください。

牛久市市制施行40周年記念式典を6月27日に予定しておりましたが、台風7号・8号の接近に伴い、止む無く中止とさせていただきました。ご来場いただくお客様、ならびに関係者の安全を最優先に考慮いたしました結果、誠に苦渋の決断ではございますが、開催の中止を判断した次第でございます。

しかしながら、この式典に向けて市の未来を担う小学生、中学生や高校生たちは、長時間に渡り、発表の準備をしてまいりました。その子どもたちの成果を発表する貴重な機会の場を再度設けようと、8月23日、日曜日に市制施行40周年記念イベントとして「牛久市の次世代による発表会」を開催いたします。内容は、小学生による絵画制作の動画発表や、中学生による「ふるさと牛久」に関するプレゼンテーション、高校生ダンス部の発表などがあります。次世代の子どもたちに発表を通じて、牛久市への郷土愛を育む機会としておりますので、ぜひ取材方お願い申し上げます。

次に、令和8年度「中学生議会」の開催についてです。記者会見資料2の2、3ページをご覧ください。

牛久市では、主権者教育推進の一環として、例年「子ども議会」を開催しています。

今年度は、令和8年7月31日金曜日の午後1時30分から「中学生議会」を開催いたします。

場所は市役所4階の市議会議場です。

中学生が市議会を体験することで、自分の周りの事柄に関心を持ち、それを質問する機会を得、社会で起きている出来事について自ら考え、主体的に行動できる人間を育成することを目的としています。

参加するのは牛久市内の6中学校と義務教育学校後期課程1校の計7校で、各校2名ずつの計14名を予定しています。開催方法として、定例議会の一般質問形式で行い、中学生議員の質問に対し、私と副市長、教育長が答弁します。中学生議会については以上となります。

また、今週末の7月25日、土曜日、26日、日曜日に牛久市最大のイベントである「第42回うしくかっぱ祭り」が開催されます。昨年に引き続き、河童ばやし踊りパレードの当日参加可能な「飛び入り参加枠」や、新に子どもたちが楽しめる「おやこの広場」を設けます。暑熱対策に万全に実施いたしますので、ぜひ、会場に足をお運びください。

私からの発表は以上です。